

令和6年度 和田小学校の学校経営  
(ランドデザイン)

【学校教育目標】  
心身ともにたくましく、自ら考え、行動する、心豊かなひまわりっ子の育成

校訓： つよく かしこく むつまじく

つ よ く

- 心身ともに健康で、ねばり強く最後まで頑張る子ども  
(体力・運動能力:全国平均比+3P)

- ・ 自分の体力・運動能力の実態と課題を把握し、進んで運動に取り組む子ども
- ・ 心身の健康づくりに努め、危険予知能力を身に付けた子ども
- ・ 望ましい食習慣を身に付けた子ども

体力・気力アップ

いっばに最後までがんばり通す

か し こ く

- 自ら進んで学び、基礎基本を確実に身に付けた子ども  
(NRT:児童個々が全国通過率比+5P)

- ・ 学習の仕方がわかり、知識・技能を確実に身に付けた子ども
- ・ 課題意識を持ち、進んで学び、自ら創造したり、工夫して表現したりする子ども
- ・ 夢に向かって日々努力し、学び続ける子ども

学力アップ

わくわくするよ勉強だいすき

む つ ま じ く

- 礼儀正しく親切で、思いやりのある子ども  
(いじめ見逃し0・不登校0)

- ・ 礼儀正しく、思いやりの心を持ってみんなと仲よくし、人の心の痛みのわかる(人権を尊重する)子ども
- ・ 責任ある態度で、目標を達成したりボランティア活動に取り組んだりする子ども
- ・ 自然や生命を大切にし、明るく生き生きと生活する子ども

思いやりアップ

ひとに優しくできる まい日あいさつをがんばる

目指す教職員の姿

- ① 使命感に燃え、子どもや保護者から信頼される教職員  
(使命感・信頼)
- ② 健康で明るく、人間性豊かな教職員  
(人間力)
- ③ 子ども一人一人を大事にする教職員  
(高い人権意識)
- ④ 研修意欲旺盛で、常に創意・工夫し、実践する教職員  
(職責感・専門性)

【子どもの合言葉】  
やるべきことを  
ちゃんとやる

【職員のスローガン】  
徹底的に  
個にこだわろう

目指す学校の姿

- ① 保護者や地域の期待と信頼に応える学校  
(信頼される学校)
- ② 愛情と信頼に満ちた明るい活気のある学校  
(楽しい学校)
- ③ 常に課題を持ち、学び合い、前進する学校  
(向上する学校)
- ④ 美しく整備されたきれいな学校  
(美しい学校)

人権尊重の精神 (人権同和教育を柱に)  
自分も大切、他の人も大切、自分・学校・ふるさと(地域)に誇りを!

令和6年度 努力点と具体的方策

つ よ く  
(体力・気力アップ)

(1) **たくましい気力・体力の育成**

- ・ 体力テスト等の結果分析による個々の実態・変容の的確な把握
- ・ 子どもの実態に応じた対策の推進
- ・ 合同体育による効果的な学習の実施
- ・ 一校一運動(かけ足、なわとび)の推進
- ・ 「チャレンジかごしま」への挑戦  
(県の上位10位への登録目標)
- ・ 体力づくりの生活化の推進
- ・ 家庭でできる体力づくりの紹介  
(土・日や長期休業を生かして)

(2) **郷土のよさや伝統を生かす**

- ・ ひまわり竹太鼓の継承(地域に発表)
- ・ 米作り体験、いろはカルタ、文化財学習等ひおき学関連活動の実施
- ・ 地区公民館等との連携(合同運動会等)

(3) **健康・安全教育の充実**

- ・ 危険予知能力と危機意識の高揚、危険箇所点検や各種訓練の実施と反省
- ・ 施設・設備の点検、補修等の早急な対策
- ・ ほけんタイム、さわやかチェックの実施
- ・ 感染症の未然予防(消毒、体温確認等)
- ・ むし歯治療の推進(う歯治療率8割以上)
- ・ 安全で衛生的な給食指導(ふれあい給食)

か し こ く  
(学力アップ)

(1) **授業の充実(主体的・対話的で深い学び、協働的な学びの実現)**

- ・ 標準学力検査等の分析、結果の活用
- ・ 授業での終末の工夫  
(まとめの板書、応用・適用問題等)
- ・ 協働的な学び・対話的活動の工夫
- ・ 根拠を明確にして発表する力、考えをまとめて書く力の確実な育成
- ・ 学力向上の時間の実施(毎週金曜日の朝)
- ・ 個別最適な学びの推進(個別カルテ活用)
- ・ 1人1台タブレット活用の充実  
(情報モラルの指導を含む)

(2) **小中一貫教育の推進**

- ・ 小小連携・小中連携の充実(教師の連携、児童生徒の交流活動、行事の合同実施)
- ・ のびゆくひおきっ子Ⅱの研究推進
- ・ 近隣小中学校とのオンライン授業の推進

(3) **家庭学習の充実と習慣化**

- ・ 家庭学習強調週間の充実(手引きの活用)
- ・ 家庭学習時間の確保、個に応じた内容の工夫(10分×学年+20分)
- ・ 授業と接続する家庭学習の工夫  
(タブレット持ち帰りの推進等)
- ・ 生活習慣の自己管理、保護者への啓発
- ・ ひまわり家訓

む つ ま じ く  
(思いやりアップ)

(1) **心の教育、心に届く生徒指導の推進**

- ・ 「やるべきことはちゃんとやる」による規範意識の育成(あいさつ、思いやり等)
- ・ いじめや不登校の未然防止(早期発見と対応、いじめ防止対策委員会等の充実、アンケート年間5回実施)
- ・ 全児童、全保護者対象の教育相談の実施
- ・ ノーチャイム(始・終の自主的態度育成)
- ・ 心の教育の日・校内人権週間の実施  
(11月:道徳授業参観を保護者、地域に)

(2) **さわやかな学校環境づくり**

- ・ 来校者へのあいさつ、応対等
- ・ 校舎内外の整備、環境美化
- ・ 掲示物、設営の工夫
- ・ 集合・交流学習の推進(花田・永吉小と)

(3) **読書指導の充実**

- ・ 「朝の読書」の充実(全児童・職員、10分)
- ・ 年間読書目標冊数に向けた取組  
(低学年120冊、中学年100冊、高学年80冊)
- ・ 校内読書旬間の取組充実(読書郵便等)
- ・ 子ども読書の日(毎月23日)の取組、家庭読書の推進、ボランティアとの連携
- ・ 巡回図書を活用(保護者、地域も)

○ 当たり前のことを当たり前に ○ するべきことは確実に実践 ○ 教える場、考えさせる場の区別